

(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-159567

(P2002-159567A)

(43) 公開日 平成14年6月4日 (2002. 6. 4)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

テーマコード\*(参考)

A 6 1 L 9/01

A 6 1 L 9/01

Y 4 C 0 8 0

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-358856(P2000-358856)

(22) 出願日 平成12年11月27日 (2000. 11. 27)

(71) 出願人 500451621

テエインケミカル株式会社

大阪府大阪市西区江戸堀一丁目4番27号ブ

レジールビル

(72) 発明者 田村 等

京都府八幡市男山泉3-2

(72) 発明者 仙田 登

京都府城陽市枇杷庄鹿背田119-22

(74) 代理人 100074561

弁理士 柳野 隆生

Fターム(参考) 4C080 AA03 AA04 BB02 BB03 CC01

HH05 JJ03 KK03 KK06 LL03

LL06 LL13 MM31 NN01 NN03

(54) 【発明の名称】 固形消臭・芳香剤

(57) 【要約】

【課題】 従来の液状、ゲル状、スプレー状などの消臭剤や芳香剤における問題点を解決した新規な固形状の消臭剤及び芳香剤を提供する。

【解決手段】 塩化マグネシウム及び酸化マグネシウム、又はアルミナセメントを固化剤として、水、消臭成分及び／又は香料、界面活性剤、消泡剤、増量剤、粘度調整剤、着色剤などを混合して固化させた固形消臭・芳香剤は、こぼれたり他のものに付着したりせず、消臭成分や香料が適度に発散して消臭効果や芳香が長期間にわたって持続される。

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 無機質水硬性材料を固化剤とした固化物に消臭成分及び／又は香料を担持させてなる固形消臭・芳香剤。

【請求項 2】 前記無機質水硬性材料が塩化マグネシウム及び酸化マグネシウムからなる請求項 1 記載の固形消臭・芳香剤。

【請求項 3】 固化物が無機質水硬性材料と増量剤からなる請求項 2 記載の固形消臭・芳香剤。

【請求項 4】 前記無機質水硬性材料がアルミナセメントである請求項 1 記載の固形消臭・芳香剤。 10

【請求項 5】 前記無機質水硬性材料と、水、消臭成分及び／又は香料、界面活性剤、消泡剤、増量剤、粘度調整剤、着色剤などを混合した硬化性組成物の固化物からなる請求項 1～4 のいずれかに記載の固形消臭・芳香剤。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、消臭剤及び芳香剤に関し、更に詳しくは、例えば自動車の車内で使用する消臭剤及び芳香剤に関する。 20

## 【0002】

【従来の技術】 従来、自動車用の消臭・芳香剤としては、液体タイプ、ビーズタイプ、ゲルタイプ、スプレー缶タイプ、ポンプ式タイプ、霧状・煙状タイプ、缶タイプ、紙含浸タイプなど、各種形態のものがある。

【0003】 しかし、液体タイプでは、液が他のものに付着するという問題がある。また、ビーズタイプは合成樹脂に消臭剤成分や芳香剤成分を含浸してビーズ状としたものであるが、成分の発散が不十分である。さらにゲルタイプでは容器からこぼれるおそれがあるが、固くすると消臭剤成分や芳香剤成分の発散が不十分となるという問題がある。また、スプレー缶タイプでは、特に夏場の高温の車内に保管した場合に缶が破裂する危険がある。更に、霧状・煙状タイプでは、使用時には人は車外に出ておく必要がある。 30

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、上記のような従来の消臭剤や芳香剤における問題点を解決しうる新規な固形状の消臭剤及び芳香剤を提供せんとするものである。 40

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明者らは上記の目的を達成するために鋭意研究を重ねた結果、消臭成分や香料を無機質水硬性材料を固化剤とした固化物に担持させて固形の消臭剤や芳香剤とすることにより、従来の液体タイプ、ゲルタイプ、霧状・煙状タイプなどの消臭剤や芳香剤における問題点を解決した。

【0006】 即ち、本発明に係る消臭・芳香剤は、無機質水硬性材料を固化剤とする固化物に消臭成分及び／又 50

は香料を担持させてなるものである。前記無機質水硬性材料としては、塩化マグネシウム及び酸化マグネシウムからなるもの、あるいはアルミナセメントを用いることができ、塩化マグネシウム及び酸化マグネシウムを用いる場合には増量剤を併用することが好ましい。更に、本発明の消臭・芳香剤は、前記無機質水硬性材料と、水、消臭成分及び／又は香料、界面活性剤、消泡剤、増量剤、粘度調整剤、着色剤などを混合した硬化性組成物を固化させてなるものである。

## 【0007】

【発明の実施の形態】 本発明の消臭・芳香剤は、消臭成分及び／又は香料を硬化性組成物の固化物中に担持させてなるものである。消臭剤として使用する場合には消臭成分を含有させるが、商品を区別するために少量の香料を含有させることもある。また芳香剤として使用する場合には香料を含有させる。

【0008】 本発明の消臭・芳香剤は、無機質水硬性材料と、水、消臭成分及び／又は香料、界面活性剤、消泡剤、増量剤、粘度調整剤、着色剤などの各成分を混合攪拌した硬化性組成物を所定の容器内で常温硬化させて固化することで製造される。例えば、無機質水硬性材料として塩化マグネシウムと酸化マグネシウムとを用いる場合には、塩化マグネシウムを所定量の水に溶解し、攪拌しながら消臭成分及び／又は香料、界面活性剤、消泡剤、着色剤（水溶液）などの液状成分を添加して混合し、更に酸化マグネシウムや増量剤などを混合攪拌した粉体混合物を加え、ダマが出来ないように良く攪拌して硬化性組成物を得、これを所定の容器内に流し込み、常温で数時間放置することで固化させる。固化後はアルミ箔などで容器をシールし、使用時まで消臭成分や香料の発散を防止する。また、無機質水硬性材料としてアルミナセメントを用いる場合には、各成分を水に添加して良く混合攪拌して硬化性組成物を得、これを前記と同様にして容器に流し込み、放置して固化させたのち、同様にアルミ箔などで容器をシールする。

【0009】 前記無機質水硬性材料としての塩化マグネシウムは、粒状、フレーク状のいずれでもよく、配合量は、硬化性組成物中で 10～40 重量%、好ましくは 15～25 重量%である。また、酸化マグネシウムは固化剤として用いられ、配合量は、硬化性組成物中で 1～15 重量%、好ましくは 4～10 重量%である。酸化マグネシウムの配合量が 1 重量%未満では硬化性組成物は固化しないか、又は非常に軟らかいものとなり目的とする固形状の消臭剤や芳香剤を得ることができない。また、酸化マグネシウムが 15 重量%より多いと硬化性組成物の固化時間が短くなり、攪拌中に固化が開始されて容器への流し込みが困難となる。

【0010】 無機質水硬性材料として前記塩化マグネシウム及び酸化マグネシウムを用いる場合には、消臭剤成分や香料を固化物に良好に担持させるために増量剤を使

用する。増量剤は、無機質水硬化性材料としてアルミナセメントを用いる場合には必ずしも必要でない。増量剤としては、炭酸カルシウム、クレー、タルク、珪藻土、カオリンなどの無機粉体を用いることができる。増量剤の配合量としては、5～50重量%、好ましくは25～40重量%であり、硬化性組成物中で、前記塩化マグネシウム及び酸化マグネシウムとの合計が60重量%程度となるように添加することが好ましい。

【0011】無機質水硬性材料としてアルミナセメントを用いる場合の配合量は、硬化性組成物中で40～60重量%、好ましくは50～55重量%である。

【0012】水の配合量は、硬化性組成物中で10～30重量%、好ましくは15～25重量%である。

【0013】消臭成分としては天然植物精油又は水溶液としたものがあり、これらを用いることができる。消臭成分の配合量としては、硬化性組成物中で5～30重量%、好ましくは7～15重量%である。

【0014】香料としては、食品用香料、合成香料、天然香料など、目的に応じて各種のものを用いることができる。香料の配合量は、消臭剤の区別用として配合する場合には、硬化性組成物中で0.1～5重量%、好ましくは1～3重量%である。また、芳香剤に配合する場合

20

には、硬化性組成物中で3～20重量%、好ましくは5～15重量%である。

【0015】界面活性剤は、上記のような消臭成分や香料などの油性物を水に可溶化又は乳化して硬化性組成物中に均一に溶解又は分散させるために用いるものであり、ノニオン系活性剤やアニオン系活性剤が好適に用いられる。界面活性剤の配合量は、上記の消臭成分や香料などの油性物の配合量にもよるが、0.1～10重量%

30

【0016】消泡剤は、硬化性組成物の混合攪拌時の泡立ちを抑制するために使用するものであるが、必要でない場合もある。消泡剤としては、例えばシリコーン系消泡剤（シリコーン乳液など）を用いることができる。消泡剤の配合量は、硬化性組成物中で0.05～2重量%、好ましくは0.1～0.5重量%である。

【0017】着色剤は、消臭剤、芳香剤の区別のため、または商品のイメージ付けのために使用されるものである。着色剤としては、一般の食用色素の他、顔料、例えば蛍光顔料などを用いることができる。着色剤の配合量は、固形分が硬化性組成物中で0.01～1重量%、好

40

ましくは0.05～0.1重量%である。

【0018】また、粘度調整剤は、硬化性組成物の粘度を調整すると同時に、消臭成分や香料の発散速度の調整のために用いるものである。粘度調整剤としては、エチレングリコール、プロピレングリコールなどを用いることができる。粘度調整剤の配合量としては、硬化性組成物中で0.5～10重量%、好ましくは1～5重量%である。

【0019】更に、本発明の消臭・芳香剤には、消臭成分や香料の発散速度調整のため、エタノールを配合することもできる。

【0020】上記のような本発明に係る消臭・芳香剤によれば、無機質水硬性材料を固化剤として固形状となることから、従来の液体タイプやゲルタイプの消臭剤や芳香剤のように容器からこぼれたり、他のものに付着したりすることがなく、また高温の車内に放置してもスプレー缶タイプのように缶（容器）が破裂するといった危険もなく、更には霧状、煙状タイプのように使用時に人が車外に出る必要もなく、車内に常設して使用することができる。また、上記無機質水硬性材料を固化剤とした硬化性組成物の固化物は多孔質であり、それに担持された消臭成分や香料が適度に発散して消臭効果や芳香が長期間にわたって持続される。

【0021】

【実施例】次に実施例をあげるが、本発明はこれらの実施例によりなんら制限されるものではない。

【0022】（実施例1～3：消臭剤）表1に示す配合の硬化性組成物を用いた。まず、水に塩化マグネシウムを加えて良く混合攪拌して溶解し、攪拌しながら消臭成分、エチレングリコール（粘度調整剤）、香料、界面活性剤、着色剤（市販の緑色蛍光顔料溶液を水で2倍に希釈したものまたは青色食品色素を重量比で200倍の水に溶解したもの）及び消泡剤（シリコーン乳液）を添加して良く混合攪拌した。これに、固化剤としての酸化マグネシウム並びに増量剤としての炭酸カルシウム、クレー及びタルクを混合攪拌した粉体混合物を添加してダマができないように良く混合攪拌して硬化性組成物を得た。この硬化性組成物を所定の容器に流し込み、常温で数時間放置して固化させたのち、アルミ箔で容器をシールして消臭剤を作製した。

【0023】

【表1】

5  
表 1

|  | 実施例 1 | 実施例 2 | 実施例 3 |
|--|-------|-------|-------|
| 消臭成分<br>(植物性精油類)                             | 6     | 6     | 6     |
| 水  | 21.4  | 18.9  | 17.4  |
| エチレングリコール                                    | 1.5   | 1.5   | 1.5   |
| 香料<br>レモン<br>スカッシュ                           | 4     | 4     | 4     |
| 界面活性剤<br>アルキルアミノオキサイド<br>P.O.E. / ニルフェニルエーテル | 2     | 2.5   | 8     |
| 着色剤<br>緑色顔料溶液<br>青色色素溶液                      | 3     | 5     | 5     |
| 消泡剤(シリコン乳液)                                  | 0.1   | 0.1   | 0.1   |
| 塩化マグネシウム                                     | 17    | 17    | 17    |
| 酸化マグネシウム                                     | 5     | 5     | 5     |
| 炭酸カルシウム                                      | 20    | 20    | 20    |
| クレー  | 10    | 10    | 8     |
| タルク  | 10    | 10    | 8     |
| 合計   | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

注) 表中の数値は重量%。

【0024】(実施例 4~5: 芳香剤) 表 2 に示す配合の硬化性組成物を用いた。まず、水に塩化マグネシウムを加えて良く混合攪拌して溶解し、攪拌しながら香料、エチレングリコール(粘度調整剤)、アルキルアミノオキサイド(界面活性剤)、着色剤及び消泡剤を添加して良く混合攪拌した。これに、固化剤としての酸化マグネシウム並びに増量剤としての炭酸カルシウム、クレー及びタルクを混合攪拌した粉体混合物を添加してダマができないように良く混合攪拌して硬化性組成物を得た。この硬化性組成物を所定の容器に流し込み、常温で数時間放置して固化させたのち、アルミ箔で容器をシールして芳香剤を作製した。

【0025】

表 2

|                         | 実施例 4 | 実施例 5 |
|-------------------------|-------|-------|
| 香料<br>レモン<br>スカッシュ      | 12.5  | 12.5  |
| 水                       | 20.4  | 21.4  |
| エチレングリコール               | 3     | 3     |
| アルキルアミノオキサイド            | 4     | 4     |
| 着色剤<br>緑色顔料溶液<br>青色色素溶液 | 4     | 3     |
| 消泡剤(シリコン乳液)             | 0.1   | 0.1   |
| 塩化マグネシウム                | 17    | 17    |
| 酸化マグネシウム                | 5     | 5     |
| 炭酸カルシウム                 | 20    | 20    |
| クレー                     | 7     | 7     |
| タルク                     | 7     | 7     |
| 合計                      | 100.0 | 100.0 |

注) 表中の数値は重量%。

【0026】(実施例 6: 芳香剤) 表 3 に示す配合の硬化性組成物を使用した。水に香料、エチレングリコール

(粘度調整剤)、アルキルアミノオキサイド(界面活性剤)及び着色剤を添加して混合攪拌し、これにセラミカ粉体(アルミナセメント)を加えてダマができないように良く混合攪拌して硬化性組成物を得た。この硬化性組成物を所定の容器に流し込み、常温で数時間放置して硬化させたのち、アルミ箔で容器をシールして芳香剤を作製した。

【0027】

表 3

|              | 実施例 6 |
|--------------|-------|
| 森林香料         | 12.5  |
| 水            | 23.5  |
| エチレングリコール    | 1.5   |
| アルキルアミノオキサイド | 4     |
| 緑色顔料溶液       | 2.5   |
| セラミカ粉末       | 56    |
| 合計           | 100.0 |

注) 表中の数値は重量%。

【0028】

【発明の効果】本発明に係る消臭・芳香剤は、無機質水硬性材料を固化剤として固形状としたものであり、液体タイプやゲルタイプの消臭剤や芳香剤の場合のように容器からこぼれたり他のものに付着したりすることがなく、また高温の車内に放置してもスプレー缶タイプのように缶(容器)が破裂するといった危険もなく、更には霧状、煙状タイプのように使用時に人が車外に出る必要もなく、車内に常設して使用することができる。また、上記無機質水硬性材料を固化剤とした硬化性組成物の硬化物は多孔質であることから、それに担持された消臭成分や香料が適度に発散することで消臭効果や芳香が長期間にわたって持続される。

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-159567

(43)Date of publication of application : 04.06.2002

(51)Int.Cl.

A61L 9/01

(21)Application number : 2000-358856

(71)Applicant : TEEIN CHEMICAL KK

(22)Date of filing : 27.11.2000

(72)Inventor : TAMURA HITOSHI  
SENDA NOBORU

## (54) SOLID DEODORANT AND AROMATIC

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a novel solid deodorant and aromatic with problems solved in conventional liquid-, gel- and spray-type deodorants and aromatics.

SOLUTION: The solid deodorant and aromatic are formed by using magnesium chloride and magnesium oxide or alumina cement as a hardener, and mixing water, a deodorant component and/or a perfume, a surface active agent, a defoaming agent, an extender, a viscosity modifier, a coloring agent and the like thereto followed by solidification. They never spill nor adhered to another material and capable of keeping a deodorizing effect or a fragrance over a long period by proper diffusion of a deodorant component or perfume.

\* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

---

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1]A solid deodorant and an aromatic which makes solidifying material which used a minerals hydraulic material as a solidifying agent come to support a deodorizing component and/or perfume.

[Claim 2]A solid deodorant and the aromatic according to claim 1 in which said minerals hydraulic material consists of a magnesium chloride and magnesium oxide.

[Claim 3]A solid deodorant and the aromatic according to claim 2 in which solidifying material consists of a minerals hydraulic material and an extender.

[Claim 4]A solid deodorant and the aromatic according to claim 1 in which said minerals hydraulic material is alumina cement.

[Claim 5]A solid deodorant and the aromatic according to any one of claims 1 to 4 which consists of solidifying material of a hardenability constituent which mixed said minerals hydraulic material, water, a deodorizing component and/or perfume, a surface-active agent, a defoaming agent, an extender, a viscosity controlling agent, colorant, etc.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention]This invention relates to the deodorizer and aromatic which are used, for example by in the car [ of a car ] in more detail about a deodorizer and an aromatic.

[0002]

[Description of the Prior Art]Conventionally, as deodorant for cars, there is a thing of various gestalten, such as a fluid type, a bead type, a gel type, a spray can type, a pump type type, misty state and a smoke-like type, a can type, and a paper impregnating type.

[0003]However, in a fluid type, there is a problem that liquid adheres to other things. Emission of an ingredient is insufficient, although a synthetic resin is impregnated with a bead type and it makes a deodorant composition and an aromatic ingredient it with the shape of a bead. Although there is furthermore a possibility of falling from a container, by a gel type, when it hardens, there is a problem that it becomes insufficient a deodorant composition and an aromatic ingredient emitting. Especially in a spray can type, when it is kept to in the car [ of summer / hot ], there is a risk of a can exploding. In misty state and a smoke-like type, people need to go outside a car at the time of use.

[0004]

[Problem(s) to be Solved by the Invention]This invention uses as an offer plug the deodorizer and aromatic of a new solid state which can solve the problem in above conventional deodorizers and aromatics.

[0005]

[Means for Solving the Problem]By this invention persons' making solidifying material which used minerals hydraulic voltinism material as a solidifying agent support a deodorizing component and perfume, as a result of repeating research wholeheartedly, in order to attain the above-mentioned purpose, and considering it as a solid deodorizer or an aromatic, A problem in deodorizers and aromatics, such as the conventional fluid type, a gel type, misty state, a smoke-like type, was solved.

[0006]That is, deodorant concerning this invention makes solidifying material which uses a minerals hydraulic material as a solidifying agent come to support a deodorizing component and/or perfume. When a thing which consists of a magnesium chloride and magnesium oxide, or alumina cement can be used as said minerals hydraulic material and it uses a magnesium chloride and magnesium oxide, it is preferred to use an extender together. Deodorant of this invention makes it come to solidify a hardenability constituent which mixed said minerals hydraulic material, water, a deodorizing component and/or perfume, a surface-active agent, a defoaming agent, an extender, a viscosity controlling agent, colorant, etc.

[0007]

[Embodiment of the Invention]The deodorant of this invention makes it come to support a deodorizing component and/or perfume in the solidifying material of a hardenability constituent. In order to distinguish goods, a little perfume may be made to make a deodorizing component contain, when using it as a deodorizer, but to contain. Perfume is made to contain when using it as an aromatic.

[0008]The deodorant of this invention is manufactured by carrying out room temperature setting of the hardenability constituent which carried out mixed stirring of each ingredient, such as a minerals hydraulic material, water, a deodorizing component and/or perfume, a surface-active agent, a defoaming agent, an extender, a viscosity controlling agent, and colorant, within a predetermined container, and solidifying. For example, in using a magnesium chloride and magnesium oxide as a minerals hydraulic material. Dissolving in the water of the specified quantity and stirring a magnesium chloride A deodorizing component and/or perfume, Add liquefied ingredients, such as a surface-active agent, a defoaming agent, and colorant (solution), and it mixes, The powder-mixing thing which carried out mixed stirring of magnesium oxide, the extender, etc. is added, it stirs well and a hardenability constituent is obtained so that a pellet may not be made, this is slushed in a predetermined container, and it is made to solidify by neglecting it at ordinary temperature for several hours. After solidification carries out the seal of the container with aluminum foil etc., and prevents emission of a deodorizing component and perfume till use. In using alumina cement as a minerals hydraulic material, each ingredient may be added in water, mixed stirring is carried out, and a hardenability constituent is obtained, and after making a container slush, neglect and solidify this like the above, it carries out the seal of the container with aluminum foil etc. similarly.

[0009]Any of a grain and the shape of a flake may be sufficient as the magnesium chloride as said minerals hydraulic material, and loadings are 15 to 25 % of the weight preferably ten to 40% of the weight in a hardenability constituent.

Magnesium oxide is used as a solidifying agent and loadings are 4 to 10 % of the weight preferably one to 15% of the weight in a hardenability constituent. The deodorizer or aromatic of a solid state which the loadings of magnesium oxide do not solidify a hardenability constituent at less than 1 % of the weight, or will become very soft, and are made into the purpose cannot be obtained. If there is more magnesium oxide than 15 % of the weight, the solidification time of a hardenability constituent will become short, solidification is started during stirring and casting to a container becomes difficult.

[0010]In using said magnesium chloride and magnesium oxide as a minerals hydraulic material, it uses an extender, in order to make solidifying material support a deodorant composition and perfume good. An extender is not necessarily required, when using alumina cement as a minerals hydraulic material. As an extender, inorganic powder, such as calcium carbonate, clay, talc, diatomaceous earth, and kaolin, can be used. As loadings of an extender, five to 50% of the weight, it is 25 to 40 % of the weight preferably, and it is preferred to add so that the sum total with said magnesium chloride and magnesium oxide may be about 60 % of the weight in a hardenability constituent.

[0011]The loadings in the case of using alumina cement as a minerals hydraulic material are 50 to 55 % of the weight preferably 40 to 60% of the weight in a hardenability constituent.

[0012]The loadings of water are 15 to 25 % of the weight preferably ten to 30% of the weight in a hardenability constituent.

[0013]As a deodorizing component, there are some which were used as a natural plant essential oil or solution, and these can be used. As loadings of a deodorizing component, it is 7 to 15 % of the weight preferably five to 30% of the weight in a hardenability constituent.

[0014]As perfume, food-grade perfume, synthetic perfume, natural aromatic, etc. can use various kinds of things according to the purpose. The loadings of perfume are 1 to 3 % of the weight preferably 0.1 to 5% of the weight in a hardenability constituent, when blending as an object for distinction of a deodorizer. When blending with an aromatic, it is 5 to 15 % of the weight preferably three to 20% of the weight in a hardenability constituent.

[0015]A surface-active agent is used in order to solubilize or emulsify oily things, such as the above deodorizing components and perfume, in water and to make it dissolve or distribute them uniformly in a hardenability constituent, and the Nonion system active agent and an anionic surface active agent are used suitably. Although the loadings of a surface-active agent are based also on the loadings of oily things, such as the above-mentioned deodorizing component and perfume, they are 0.5 to 5 % of the weight preferably 0.1 to 10% of the weight.

[0016]A defoaming agent is used in order to control foaming at the time of mixed stirring of a hardenability constituent, but it may not be required. As a defoaming agent, silicone series defoaming agents (silicone milky lotion etc.) can be used, for example. The loadings of a defoaming agent are 0.1 to 0.5 % of the weight preferably 0.05 to 2% of the weight in a hardenability constituent.

[0017]Colorant is used for [ for distinction of a deodorizer and an aromatic ] image attachment of goods. It can use as colorant, paints, for example, a fluorescent pigment etc., besides a common food color etc. The solid content of the loadings of colorant is 0.05 to 0.1 % of the weight preferably 0.01 to 1% of the weight in a hardenability constituent.

[0018]A viscosity controlling agent is used for adjustment of the emission speed of a deodorizing component or perfume at the same time it adjusts the viscosity of a hardenability constituent. Ethylene glycol, propylene glycol, etc. can be used as a viscosity controlling agent. As loadings of a viscosity controlling agent, it is 1 to 5 % of the weight preferably 0.5 to 10% of the weight in a hardenability constituent.

[0019]Ethanol can also be blended with the deodorant of this invention for the emission speed regulation of a deodorizing component or perfume.

[0020]From becoming as a solid state by using a minerals hydraulic material as a solidifying agent according to the deodorant concerning above this inventions. Fall from a container like a deodorizer the conventional fluid type and gel type or an aromatic, or, Even if it does not adhere to other things and neglects it to in the car [ hot ], there is also no risk of a can (container) exploding like a spray can type, and also people do not need to go outside a car like misty state and a smoke-like type at the time of use, and it can be used, being able to establish permanently in the car. The solidifying material of the hardenability constituent which used the above-mentioned minerals hydraulic material as the solidifying agent is porosity, the deodorizing component and perfume which were supported by it emit moderately, and a deodorant effect and aroma are maintained over a long period of time.

[0021]

[Example]Next, although working example is given, this invention is not restricted at all by these working example.

[0022](Working example 1-3: Deodorizer) The hardenability constituent of the combination shown in Table 1 was used. Adding a magnesium chloride to water, carrying out mixed stirring, dissolving, and stirring First, a deodorizing component, Ethylene glycol (viscosity controlling agent), perfume, a surface-active agent, colorant (what dissolved the thing which diluted the commercial green fluorescence pigment solution twice with water, or blue foodstuffs coloring matter in 200 times as much water by the weight ratio), and a defoaming agent (silicone milky lotion) could be added, and mixed stirring was carried out. this -- the oxidation as a solidifying agent -- a mug -- mixed stirring was improved and the hardenability constituent was obtained so that the powder-mixing thing which carried out mixed stirring of calcium carbonate, the clay, and talc as NESHIMU and an extender might be added and a pellet might not be made. This hardenability constituent was slushed into the predetermined container, after neglecting it for several hours and making it solidify at ordinary temperature, the seal of the container was carried out with aluminum foil, and the deodorizer was produced.



[0023]

[Table 1]

表 1

|   | 実施例 1 | 実施例 2 | 実施例 3 |
|---|-------|-------|-------|
| 消臭成分<br>(植物性精油類)                          | 6     | 6     | 6     |
| 水   | 21.4  | 18.9  | 17.4  |
| エチレングリコール                                 | 1.5   | 1.5   | 1.5   |
| 香料<br>レモン<br>スカッシュ                        | 4     | 4     | 4     |
| 界面活性剤<br>アルキルアミノオキサイド<br>P.O.E.ニルフェニルエーテル | 2     | 2.5   | 8     |
| 着色剤<br>緑色顔料溶液<br>青色色素溶液                   | 3     | 5     | 5     |
| 消泡剤(シリコン乳液)                               | 0.1   | 0.1   | 0.1   |
| 塩化マグネシウム                                  | 1.7   | 1.7   | 1.7   |
| 酸化マグネシウム                                  | 5     | 5     | 5     |
| 炭酸カルシウム                                   | 20    | 20    | 20    |
| クレー                                       | 10    | 10    | 8     |
| タルク                                       | 10    | 10    | 8     |
| 合計  | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

注) 表中の数値は重量%。

[0024](Working example 4-5: Aromatic) The hardenability constituent of the combination shown in Table 2 was used. First, the magnesium chloride could be added to water, having carried out mixed stirring, and dissolving and stirring, perfume, ethylene glycol (viscosity controlling agent), alkylamino oxide (surface-active agent), colorant, and a defoaming agent could be added, and mixed stirring was carried out. this — the oxidation as a solidifying agent — a mug — mixed stirring was improved and the hardenability constituent was obtained so that the powder-mixing thing which carried out mixed stirring of calcium carbonate, the clay, and talc as NESHIMU and an extender might be added and a pellet might not be made. This hardenability constituent was slushed into the predetermined container, after neglecting it for several hours and making it solidify at ordinary temperature, the seal of the container was carried out with aluminum foil, and the aromatic was produced.

[0025]

[Table 2]

表 2

|                         | 実施例 4 | 実施例 5 |
|-------------------------|-------|-------|
| 香料<br>レモン<br>スカッシュ      | 12.5  | 12.5  |
| 水                       | 20.4  | 21.4  |
| エチレングリコール               | 3     | 3     |
| アルキルアミノオキサイド            | 4     | 4     |
| 着色剤<br>緑色顔料溶液<br>青色色素溶液 | 4     | 3     |
| 消泡剤(シリコン乳液)             | 0.1   | 0.1   |
| 塩化マグネシウム                | 1.7   | 1.7   |
| 酸化マグネシウム                | 5     | 5     |
| 炭酸カルシウム                 | 20    | 20    |
| クレー                     | 7     | 7     |
| タルク                     | 7     | 7     |
| 合計                      | 100.0 | 100.0 |

注) 表中の数値は重量%。

[0026](Working example 6: Aromatic) The hardenability constituent of the combination shown in Table 3 was used. Mixed stirring was improved and the hardenability constituent was obtained so that might add perfume, ethylene glycol (viscosity controlling agent), an alkylamine oxide (surface-active agent), and colorant, mixed stirring might be carried out, the Serra Mika granular material (alumina cement) might be added to this and a pellet might not be made into water. This hardenability constituent was slushed into the predetermined container, after neglecting it for several hours and making it harden at ordinary temperature, the seal of the container was carried out with aluminum foil, and the aromatic was produced.

[0027]

[Table 3]

表 3

|            | 実施例 6     |
|------------|-----------|
| 森林香料       | 1 2 . 5   |
| 水          | 2 3 . 5   |
| エチレングリコール  | 1 . 5     |
| アルキルアミンサルト | 4         |
| 緑色顔料溶液     | 2 . 5     |
| セラミカ粉末     | 5 6       |
| 合計         | 1 0 0 . 0 |

注) 表中の数値は重量%。

[0028]

[Effect of the Invention]The deodorant concerning this invention considers it as a solid state by using a minerals hydraulic material as a solidifying agent. Do not fall from a container like [ in the case of a fluid type or gel type deodorizer or an aromatic ], or it does not adhere to other things, Even if it neglects it to in the car [ hot ], there is also no risk of a can (container) exploding like a spray can type, and also people do not need to go outside a car like misty state and a smoke-like type at the time of use, and it can be used, being able to establish permanently in the car. A deodorant effect and aroma are maintained over a long period of time because the deodorizing component supported by it and perfume emit moderately the hardened material of the hardenability constituent which used the above-mentioned minerals hydraulic material as the solidifying agent since it is porosity.

---

[Translation done.]